非常用ガスタービンの普及に貢献

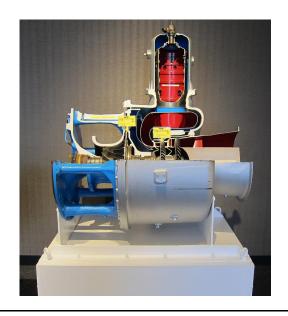
登録番号	第00189号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	単純開放サイクル 1 軸式ガスタービン(AT900)	
所 在 地	兵庫県尼崎市	
	ヤンマー株式会社 尼崎工場	
所 有 者 (管理者)	ヤンマー株式会社 尼崎工場	
製作者(社)	ヤンマー株式会社	
製作年	1984年	
初出年	1983年	
選定理由	本資料は、1983(昭和58)年に開発された純国産の1軸式開放型ガスタービンAT900形機関の試作機のカットモデルである。AT900は英NPT社から技術導入して開発しつつあったAT600型と並行して独自に開発したものである。当初より非常用発電機の動力源に特化して開発したため、すべり軸受でなくころがり軸受を採用し、停電後40秒以内に給電しなければならないという条件を容易にした。また、一方の軸受の位置を変えることにより、プライミングを不要とすることにも成功した。本機関は1段遠心式圧縮機、2段軸流タービンからなり、1段遠心式圧縮機は、圧縮比8.2、断熱効率78.2%と、当時としては世界最高レベルの性能を達成した。大容量、軽量、コンパクトな発電装置として民生用ガスタービンの普及に貢献し、現在まで1000台以上が生産された。世界的に見て非常用発電機という考え方がなかった当時、それを確立したものとして意義深いものである。	
登録基準	一一口 (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの)	

公開・非公開

非公開

写 真



その他参考と なるべき事項